

### 3D Lab exchange symposium の報告

早稲田大学 先進理工学研究科 電気・情報生命専攻

岡野研究室 修士1年 大嶋拓哉

3日間のシンポジウムを通して、多様な国の多様な分野の研究者のお話を聞くことができた。特に、印象に残ったセッションについて簡単にまとめたいと思う。IIT の **Dr. Barbara Mazzolai** は、生物の特性を真似て機械工学に生かすバイオミメティクスの分野で画期的な研究を行っている。植物の根の筋肉を必要としない伸長や屈曲過程を観察によって明らかにし、3Dプリンターを用いて根の伸長を表現できる仕組みを作っていた。将来、外科手術や宇宙開発に応用できる可能性を秘めているとのことで、非常にスケールが大きく実用的で研究に魅力を感じた。Biopolis には、先進の研究施設が集っており、様々な国籍の研究者が日々研究に励んでいて、アジアの研究の拠点として確立していると感じました。研究施設、英語でのセッション、自分の普段触れない分野の研究など一つ一つが非常に刺激的で、これからのキャリアや研究において大きな影響を与えたであろう3日間でした。このような機会を頂けたことを深く感謝いたします。